

日本技術士会東北本部 岩手県支部 役員会会議録

会議の種類	令和元年度 第4回役員会		
開催日時	令和元年 11月27日(水) 12時00分～13時30分		
開催場所	エスポワールいわて 3F はやちねの間		
出席者氏名	小野寺徳雄(支部長)、鈴木浩行、川野好宏、松原和則、佐藤俊孝、駿河弘美、平井公康、安野雅満、佐藤悟(※)、番澤悦昭(※)、利部哲(※) (※=オブザーバ)		
参加人数	11人(幹事8人)	会議録作成者	利部 哲

【主な決定事項及び検討事項】

1 役員会の成立

岩手県支部幹事18名中、出席8名、委任状6名、計14名で役員会(幹事会)が成立した。

2 報告事項

(1) 2019年度第2回東北本部役員会報告等

支部長から10月1日に開催された東北本部役員会での主要項目について報告があった。

- ・9月24日に開催された「北東3地域技術士交流会」が参加者70名と盛会に終えることができたことについて、事務局より感謝が述べられた。
- ・統括本部広報委員会より、月刊「技術士」へ積極的な寄稿協力依頼についての要請。
- ・日刊岩手建設工業新聞「技術士の目」について、2020年1月の掲載時期は、年始の関係から第3水曜日と第5水曜日とすることを確認。
- ・第4回いわて技術士交流会は台風19号の災害対応を考慮し、中止することとした。

(2) 秋季講演会について

企画委員長から11月2日に開催された秋季講演会について説明があった。

- ・当日は一般から19名、技術士は36名と多数の参加があり盛況であった。

(3) 地域産学官と技術士の合同セミナーへの参加報告

支部長から10月25日に開催された地域産学官と技術士との合同セミナーについて参加報告があった。

- ・当支部からは支部長の小野寺徳雄、小原正明、西村和明の3名が参加し、ブランド米の生産支援への取り組みや、先進技術を活用した酪農経営の事例を聴講した。

3 協議事項

(1) 2020年新春講演会について

企画委員長から2月1日に開催予定の新春講演会の準備状況について説明があった。

- ・講師は日本城郭史学会委員の神山仁氏、タイトルは「城館研究最前線岩手から日本の城をみる」
- ・後援予定者には、12月上旬に講演依頼文書を送付することとした。

4 その他

各研究会の代表より10月に実施した活動内容や今後の活動予定の説明があった。

以上

議事録署名

鈴木 浩行



駿河 弘美

